

IPF-2202S-W エアコン

SwitchBot Hub 2 / Hub 3

接続・自動化ガイド

本ガイドでは、IPF-2202S-W エアコンを SwitchBot Hub 2 / Hub 3 に接続し、スマホ操作・音声操作・自動化設定を行う方法をわかりやすく解説します。

1. 重要な前提知識

- IPF-2202S-W は Wi Fi 非搭載モデルです。スマホ遠隔操作には赤外線ハブが必要です。
- SwitchBot Hub 2 / Hub 3 は赤外線リモコンを学習してエアコンを操作します。
- Hub 2 / Hub 3 は 2.4GHz Wi Fi 専用です (5GHz 非対応)。
- Hub 2 / Hub 3 は Matter に対応しています。

デュアルバンド Wi Fi 利用時の注意：

5GHz と 2.4GHz

が統合されているルーターでは初期設定に失敗する場合があります。接続できない場合は、2.4GHz SSID を手動選択してください。

2. Hub 2 と Hub 3 の違い

比較項目	Hub 2	Hub 3
Matter ブリッジ台数	最大8台	最大30台
Bluetooth カバレッジ	120m	200m
Matter デバイス直接制御	非対応	対応
温湿度センサー	高精度 (±0.2)	高精度 (±0.2)
Apple TV / Fire TV	非対応	対応
おすすめ用途	基本運用	スマートホーム拡張

3. Hub の初期設定

1. Hub を USB-C 電源 (5V / 2A) へ接続
2. SwitchBot アプリを起動
3. 「 + 」 「デバイス追加」を選択
4. Hub 2 または Hub 3 を選択
5. 2.4GHz Wi Fi に接続
6. Hub 名称を設定

温湿度センサーは USB-C ケーブル中間部に搭載されています。直射日光や熱源付近を避けて設置してください。

4. エアコンを追加する

方法A：スマートラーニング（推奨）

1. Hub を開き「リモコンを追加」「エアコン」を選択
2. 「スマートラーニング（自動学習）」を開始
3. 純正リモコンを Hub に向けて電源ボタンを押す
4. 候補テンプレートをテスト
5. 正常に動作したテンプレートを保存

方法B：ボタン学習

1. 「カスタマイズ」または「ボタン学習」を選択
2. 電源・温度±・モード切替を個別学習
3. 純正リモコンを Hub に向けてボタン送信
4. 学習完了後に保存

エアコンの赤外線信号は状態全体を送信する場合があります。温度変更がうまく動作しない場合は、状態ごとに再学習してください。

5. 動作確認

1. 電源 ON/OFF
2. 冷房・暖房・除湿モード切替
3. 温度変更（±1℃）
4. 外出先からの遠隔操作
5. Alexa / Siri / Google Home で音声操作

6. 自動化シーン例

- 帰宅前に26℃で自動ON
- 室温28℃を超えて冷房ON
- 夜23時に省エネ設定へ切替
- 外出検知で自動OFF

7. Matter・音声連携

- Amazon Alexa
- Google Home
- Apple Home / Siri

- Home Assistant

新規購入では、Matter 拡張性・Bluetooth 範囲・連携性能が強化された Hub 3 が推奨です。

8. トラブルシューティング

- Wi Fi 接続失敗 2.4GHz 接続を確認
- エアコン反応なし Hub の向きを変更
- 温度変更のみ失敗 状態別に再学習
- 外出先操作不可 Hub のオンライン状態確認

掲載内容は執筆時点の情報です。